

地元産業界等と連携した実践的PBLを含む授業科目等

社会連携型PBL によるディーセント・ワークの創出  
—魅力ある特産品の高付加価値化と価値ある生産活動の促進—

i. 当該授業等を実施する学部・学科

現代ビジネス学部公共経営学科

ii. 当該授業等を開講する目的

卒業研究は、これまでに修得した経済学・経営学、社会学、法学等の基礎知識や専門知識に基づき、教員の指導の下で、主体的に様々な公共経営に関する諸問題に取り組み、研究の基本を修得することを目的とし、少人数のゼミ形式で進める。

iii. 当該授業等の具体的な内容

地域活性化ゼミの「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」はPBL（課題解決学習）を中心とした主体的な学習活動が基本となる。地域が抱えている様々な社会課題に着目し、その解決のためのソーシャル・マネジメントについて理解を深めたうえで、自ら地域コミュニティに参画し実践者として行動を起こす。

iv. 連携している組織

「連携事業の詳細」に記載する企業と連携しPBLを実践する。

（「連携事業の詳細」ページ参照）

※本授業は令和6年度広島広域都市圏地域貢献人材育成支援事業の支援を受けて実施しています。